

■ Interview

## 子どもたちの“目が輝く”教育目指し 福智の新教育長に辻村哲弥氏が就任

昭和53年に旧赤池町役場へ入庁後、約35年間、町の教育行政に従事してきた辻村哲弥氏。4月17日に行われた福智町臨時議会で教育委員として同意を得て、その後、教育委員会において教育長に選出されました。これから町の教育行政を先導していく辻村教育長に、教育への思いと展望を伺いました。

「このたび、福智町の教育長を拝命いたしました辻村哲弥です。身に余る光栄と重責に身の引き締まる思いを痛感しています。約35年間の行政経験と社会教育で培った経験を生かし、微力ではございますが本町の教育発展に全力を尽くす所存です。

町の未来を担う子どもたちが「この町に生まれ育ってよかった」と町への愛着と誇りを持ち、一人ひとりが豊かな生活を送れるように、またグローバル化時代をたくましく生き抜く力を育む教育環境の整備を目指し、学校・家庭・地域との連携を図りながら「学力向上」および「心の教育」の充実に努めます。特に今回の「思いやりの教室」のように、多様な分野で教育に携わる皆様からお力を集結する機会を増やし、子どもたちの“目が輝く”教育が展開できるよう、行政の立場から可能な限りのサポートをしていきます。

「子は宝」と言われますが、宝を育て、磨き上げるのは私たち大人の責務です。保護者はもちろん、福智町に住む皆様がこころよく子どもたちに関わっていただけるような「開かれた教育」を進めていきますので、ご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

Tetsuya Tujimura

### 辻村 哲弥 教育長

昭和27年11月3日生まれ。昭和53年に旧赤池町役場へ入庁後、社会教育係長、公民館係長、生涯学習課課長を歴任し、約35年間、学校教育・社会教育の充実に尽力。4月17日付で教育長に就任。赤池出身在住。62歳。



1 2枚の絵を見比べ、隠された5つの“違い”を懸命に探す児童。2 状況に応じたCA流のおじぎを体験。3 正しい姿勢での歩き方を披露する沖原さん。4 相手の気持ちを考えることを学んだ連想ゲーム。5 魔法の言葉「ミッキー」で笑顔の練習。6 授業で学んだ笑顔に参加者全員で実践。7 特別授業に目を輝かせる児童。8 全員で正しいおじぎの練習。9 温かいまなざしで児童の成長を見守る保護者。10 感謝の気持ちを込め、別れのハイタッチ。



開講。日本航空の客室乗務員、沖原千明さんは笑顔の作り方やあいさつの仕方、歩き方などの接客マナーを手ほどきし、「歩き方ひとつでも思いやりの気持ちが入ると変わる」と、乗客に目を配りながらの立ち居振る舞いを実演しました。東京ディズニーリゾートで働く松原由美子さんは、間違い探しゲームを用意し、「よく見る」と人の気持ちも分かるようになる」と呼び掛け、「楽しさを分かち合えるようになるう」と、答えがわかって口に出さないルールを設けた連想ゲーム

ムを通して、相手の気持ちを考える「特訓」も行いました。接客の第一線で働く先生から笑顔や心配りの大切さを学んだ「思いやりの教室」。お礼の手紙には「相手のことを考えて行動します」「習ったことを家族にも教えてあげたい」と、思いやりの実践を誓う力強い言葉が並び、この日だけの特別な45分間は、子どもたちの心に「思いやりの種」をしっかりと根付かせました。



### 思いやりの第一線で働く接客のプロが特別授業

JAL x TDR x FUKUCHI

## 思いやりの心を学ぶ 貴重な時間を体感!

5月9日、日本航空(JAL)と東京ディズニーリゾート(TDR)を運営するオリエンタルランドの共同企画「思いやりの教室」が市場小で開かれ、3年生62人が接客の第一線で働く“笑顔と心配り”のプロから、「思いやりの大切さ」を学びました。

お互いに思いやりを持って行動すれば、学校生活がもっと楽しくなるはず。「思いやりの輪」を広げましょう。

日本航空  
キャビンアテンダント  
沖原千明さん

自分がされてうれしいことを相手に分けるのが「思いやりの魔法」です。この魔法を周りの人にもかけてください。

オリエンタルランド  
従業員  
松原由美子さん

私たち保護者も、子どもたちと一緒に、思いやりを持った行動をしながら日々成長していきたいですね。

市場小  
3年生保護者  
吉村初美さん

周りに困っている人がいないか自分から探せるような、相手のことを考えて行動できる人になりたいです。

市場小  
3年2組  
野村希空さん

笑顔の大切さを勉強できたので、私も笑顔をやさしくこれからの学校生活を送りたいと思いました。

市場小  
3年1組  
高崎和さん